

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： テイラーメイドエクソソームによる脳梗塞新規治療の開発

2. 研究代表者： 上野 祐司（山梨大学 大学院総合研究部 教授）

3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本研究課題は、脳梗塞後の組織修復過程におけるグリア・神経細胞ネットワークの病態解明、またその細胞間連絡を担うエクソソームのプロファイルを解析し、それを応用した脳梗塞慢性期における機能回復を主眼としたエクソソーム治療の開発を目指すものである。フェーズ1では、血小板由来のエクソソームの脳梗塞治療に向けた研究を精力的に行い、有効性の検証が進むなど、着実に成果を達成した。フェーズ2では、挑戦的な研究計画となっており、成果を期待する。

以上